

JAMトピックス

郡山りょう総決起集会

現場の声ではたらくを変えよう！



郡山りょうが「現場の声で」と発声、会場は「はたらくを変えようー」と返し、オレンジ色のサイリウムライトが振られ参加者が一体となった

—撮影・松原勇太氏—

5月23日にJAM第46回中央委員会後、7月の参院選必勝を期して「郡山りょう総決起集会」(Web同時配信)が開かれた。

郡山りょうは♪It's my life It's now or never〜〜*を高らかに歌いながら登壇。司会者の神宮寺しし丸氏の掛け声で、郡山りょうが「現場の声で」と発声、会場は「はたらくを変えようー」と返し、オレンジ色のサイリウムライトが振られ会場のボルテージは最高潮に達した(写真上)。

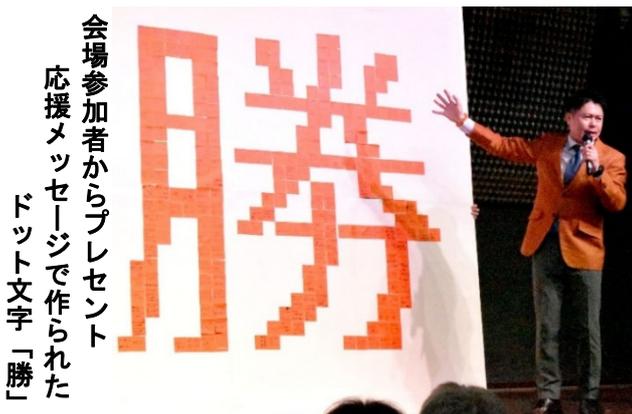
「みなさんと共に、ものづくり産業の発展、そして労働者の権利を守っていく社会をつくって行きましょう！冒頭の歌は『自分で進んで行く、そしてみんなで声を上げて変えていく』という詞で一番好きな曲。7月に勝利し、みなさんの現場の声ではたらくを変え、笑顔で過ごせる幸せな社会をつくって行きましょう。『現場の声ではたらくを変えよう』と決意表明した。

冒頭、安河内会長はパワポで政治活動の必要性を訴え、東京・パームス秋葉原から、残り2カ月弱の活動を必勝態勢で臨む「がんばりょう三唱」を満席の会場が一体となり唱和、閉会した。

※米国ロック歌手のボン・ジョヴィの歌



高らかに歌いながら登壇



会場参加者からプレゼント
応援メッセージで作られた
ドット文字「勝」